

徳島県板野郡松茂町

1 政策づくりと監視機能を十分発揮している議会

平成21年3月に厳しい地方行政改革が進む中、16名の議員定数を12名に定数削減し経費の削減を図った。年4回（3月、6月、9月、12月）の定例会、臨時会、委員会等の会議への出席率は高く、ほぼ100%となっている。議員は少数になったものの、議員自身がそれぞれ研鑽に励み、議会活動は活発化している。閉会中の特別委員会の継続調査にあたっては、慎重かつ活発な審議が行われている。

常任委員会は、総務・産業建設・教育民生の3委員会である。定数の削減を実施したことから議員一人が二つの委員会に所属しており、その果たすべき役割と責任は重要さを増している。また、当初予算の審議にあたっては、予算特別委員会を設置し慎重に取り組んでいる。

一方、請願や陳情、要望等の依頼についても、それぞれの立場から住民の声を最大限に反映できるよう調査・審議を積み重ね、国及び関係機関へ積極的に意見書を提出している。議員提案による意見書の提出も、事案に対し速やかで積極的なものとなっている。

2 住民に開かれた議会

松茂町議会では、町民に対して身近で開かれた議会を目指すため次の事項を実施している。

(1) 議会だよりの発行

広報特別委員会（5人）を設置し、議会だよりを年4回発行、現在50号を発刊している。議員自らが編集に取り組んでおり、町民にわかりやすく読みやすい誌面づくりを心がけている。町政に対する一般質問の内容や各常任委員会の報告、議案に対する賛否などを掲載して議会情報を町民に提供している。配布は新聞折り込みにより町内全戸に届けている。

(2) 議会ホームページの活用

定例会の日程や一般質問の通告内容を事前に町民に知らせている。情報の提供にあたっては、わかりやすく読みやすいホームページづくりを議会だよりと同様に心がけている。また、議案一覧・議決結果や請願・陳情の方法を見ることが出来るほか、会議録や議会だよりなども掲載し積極的に公開している。

(3) 防災行政無線の活用

議会ホームページにより議会活動を周知するほか、定例会の日程や一般質問の内容を防災行政無線で事前広報することにより、さらにきめ細かい町民に開かれた議会を目指している。

(4) 録画放映

より多くの町民に議会を理解してもらうため、ケーブルテレビによる定例会（開会・一般質問・閉会）の録画放映を平成23年6月から開始し、町民に議会の状況がわかるようにしている。